

令和4年度愛別町歳入歳出予算総括表

(単位:千円・%)

会計名	本年度予算	前年度予算	比較	増減率		
一般会計	3,219,000	3,190,000	29,000	0.9		
特別会計	国民健康保険	355,050	408,394	△ 53,344	△ 13.1	
	国民健康保険診療所事業	114,477	113,773	704	0.6	
	後期高齢者医療	56,746	58,626	△ 1,880	△ 3.2	
	介護保険事業	520,661	539,394	△ 18,733	△ 3.5	
	公共下水道事業	216,991	175,113	41,878	23.9	
	小計	1,263,925	1,295,300	△ 31,375	△ 2.4	
	企業会計	簡易水道事業(収益的収支)	145,936	148,500	△ 2,564	△ 1.7
		簡易水道事業(資本的収支)	185,068	195,650	△ 10,582	△ 5.4
		小計	331,004	344,150	△ 13,146	△ 3.8
	合計	4,813,929	4,829,450	△ 15,521	△ 0.3	

■ 予算編成方針

我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況であり、「経済財政運営と改革の基本方針2021」においても、感染拡大防止に全力を尽くし、外需を取り込みながらあらゆる政策を総動員して経済回復を図るとしています。その中で雇用の確保や成長分野への円滑な労働移動を促進し、成長と雇用・所得拡大の好循環を目指すとともに、感染症により厳しい影響を受けた方々、生活困窮者、孤独・孤立状態にある方々などへのきめ細かい支援の継続など、目配りの効いた政策運営を行っていくとしています。

愛別町の令和2年度決算においては、実質収支では112,516千円の黒字であり、また、財政健全化法に基づく財政指標についても、いずれも国が定めた早期健全化基準の範囲内です。一方で経常収支比率については、高い水準で推移しており、財政構造の硬直化が一層進んでいます。今後においても人口の減少や新型コロナウイルス感染症へ対応するための新たな行政需要などの影響によりさらに厳しさが増すことが予想されます。

令和4年度当初予算については、「第11次愛別町振興計画」の3年目を迎え、これまでの振興計画の成果を継承するとともに、町長公約の実現に向けた予算編成を基本方針とし、新たな視点で事務事業評価を実践し、住民生活の充実に寄与できるよう、諸般の行財政の現状を十分に認識しながら、健全で持続可能な財政運営と振興計画の基本テーマである「子どもの笑顔かがやく恵みの大地 あいべつ」の実現という基本方針の下、予算編成を行いました。

